

阪神・淡路大震災の教訓

昨年元旦に、能登半島地震が発生して大きな被害をもたらしたことは記憶に新しいところです。

しかし、私たちが決して忘れてはならない地震災害の一つに、平成7年1月17日に発生した、阪神・淡路大震災があります。死者は6,434人にもものぼり、その原因の約8割が、家屋の倒壊や家具の転倒によるものでした。また、同時多発的に火災が発生し、大規模な火災に発展することで、多くの建物も焼失しました。

今年で、発災から30年目という節目となりますが、この震災を知らない世代も多くなりました。この機会に南海トラフ地震など大規模地震の発生に備え、今できる対策を行いましょう。



家具の転倒防止・レイアウトの変更

転倒した家具に挟まれるだけでなく、避難の支障にもなります。家具を固定する、転倒しても避難できるような家具の配置を考えましょう。



初期消火への備え

293件の出火で7,036棟の建物が全焼しました。火災は燃え広がる前に消すことが大切です。消火器や消火スプレーを準備しましょう。

災害用伝言サービスなどを活用

被災地域内では電話がつながりにくくなります。安否確認などの連絡手段として、災害用伝言サービス「171」やインターネット上で確認できる「WEB171」があります。また、各携帯電話会社でも災害用伝言板が開設されるので、日頃から利用方法を確認しておきましょう。

自助・共助の重要性

救出された人の約7割が「自助」、約3割は「共助」によるものでした。一人ひとりが地域で連帯感をもって「自分達のまちは自分達で守る」ことができるよう、自主防災訓練の実施など、地域ぐるみで防災意識を高めることが必要です。

◆北区内

○ 12 月中に発生した火災・救急・救助

火 災		救 急		救 助	
当 月	前年当月	当 月	前年当月	当 月	前年当月
5 件	2 件	1,209 件	1,109 件	20 件	26 件

○ 火災概要

発生日	学 区	発生場所	種 別	災害概要
12月 7日	飯田	上飯田南町3丁目地内	建物	コンビニ店舗内から出火 延焼なし・死者なし・負傷者なし
12月 9日	楠西	楠町喜惣治新田地内	その他	土手で火遊びをし枯草に引火 延焼なし・死者なし・負傷者なし
12月 9日	楠	如意5丁目地内	建物	木造平屋建住宅から出火 延焼なし・死者なし・負傷者1名
12月15日	名北	織部町地内	建物	共同住宅の一室から出火 延焼なし・死者なし・負傷者2名
12月30日	川中	福德町3丁目地内	建物	共同住宅の一室から出火 延焼なし・死者なし・負傷者なし

○ 昨年中との比較（ 1 月 1 日 ～ 12 月 31 日 ）

区 分	火 災					救 急	救 助
	件 数	建 物	建物以外	死 者 (人)	負傷者 (人)		
令和6年	35	26	9	0	14	12,411	248
令和5年	31	16	15	0	6	12,305	246
増 減	+4	+10	▲ 6	0	+8	+106	+2

◆名古屋市内

○ 12 月中に発生した火災・救急・救助

火 災		救 急		救 助	
当 月	前年当月	当 月	前年当月	当 月	前年当月
49 件	52 件	16,079 件	14,333 件	295 件	237 件

○ 昨年中との比較（ 1 月 1 日 ～ 12 月 31 日 ）

区 分	火 災					救 急	救 助
	件 数	建 物	建物以外	死 者 (人)	負傷者 (人)		
令和6年	510	328	182	10	104	160,212	2,838
令和5年	550	355	195	20	120	155,776	2,507
増 減	▲ 40	▲ 27	▲ 13	▲ 10	▲ 16	+4,436	+331

○ 学区別火災統計（１月１日～１２月３１日）

学 区	火災件数	建 物		死 者 (人)	負傷者 (人)
		建 物	建物以外		
六 郷	0	0	0	0	0
六郷北	3	2	1	0	0
飯 田	2	2	0	0	0
宮 前	2	1	1	0	0
名 北	4	4	0	0	6
辻	1	0	1	0	0
杉 村	1	1	0	0	0
大 杉	0	0	0	0	0
清 水	4	2	2	0	0
金 城	2	2	0	0	0
東志賀	4	3	1	0	2
城 北	1	1	0	0	0
光 城	2	1	1	0	1
川 中	2	2	0	0	0
味 鉢	4	3	1	0	2
西味鉢	1	1	0	0	2
楠	1	1	0	0	1
如 意	0	0	0	0	0
楠 西	1	0	1	0	0
合 計	35	26	9	0	14

（注）救急・救助にあつては、出動件数であり、市外への出動を含みます。
令和 6 年 12 月 31 日 現在の速報値です。

○ 災害予防一〇メモ

- ストープに給油中、こぼれた灯油に着火して火災に至るケースが発生しています。給油は火を消してから、給油後はタンクの蓋を確実に閉めて下さい。
- 積雪時は、歩行中の転倒事故が多くなります。頭を強く打ち意識を無くす、骨折するなど大きなけがにも繋がります。滑りにくい靴を履き、歩幅は狭く、重心を低くして歩くことを心がけましょう。

○ 北区内過去3年間の火災・救急・救助の状況（1月1日～12月31日）

区 分	火 災			死 者 (人)	負傷者 (人)	救 急	救 助
	件 数	建 物	建物以外				
令和5年	31	16	15	0	6	12,305	246
令和4年	31	21	10	3	13	11,297	195
令和3年	21	11	10	2	4	10,014	182

○ 名古屋市内過去3年間の火災・救急・救助の状況（1月1日～12月31日）

区 分	火 災			死 者 (人)	負傷者 (人)	救 急	救 助
	件 数	建 物	建物以外				
令和5年	550	355	195	20	120	155,776	2,507
令和4年	508	335	173	17	123	146,609	2,235
令和3年	468	289	179	11	108	123,229	1,820

（注）救急・救助にあつては出動件数であり、市外への出動を含みます。

【令和7年名古屋市消防出初式】



開催日時 令和7年1月12日（日）
10時00分から
開催場所 港区港町（ガーデン埠頭）
主 催 名古屋市消防局
名古屋市消防団連合会

【文化財防火デー】



令和7年1月26日（日）は、第71回「文化財防火デー」です。
昭和24年1月26日（水）に法隆寺金堂が炎上し、仏教絵画の代表作品ともいえる壁画が焼損したことから、文化財防災推進のため、毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、文化財所有者等の協力のもと、消防訓練等を行っています。